

病性検定申請時の注意点

1 事前連絡

- ・受け入れの可否と検査に必要な材料をお伝えしますので、**採材前にご連絡**ください。

2 情報の添付

- ・飼養者、動物種、品種、性別、生年月日、個体を識別できる番号（牛の場合は 10 桁の個体識別番号）や特徴、採材日、採材獣医師を明記してください。
 - ・登録書の写しでも可
- ・症状がある場合は、発生経過や治療歴、ワクチン接種歴等を記載してください。
 - ・カルテの写しでも可

3 疾病原因検査の材料および採材方法

項目	材料	採材道具	採材量	採材、搬入時の注意点
呼吸器病 原因	鼻腔 スワブ	・綿棒 ・ 1 ml 程度の 滅菌生食を入れたフタ 付き試験管	1 頭につき 2 本以上	・ 治療前 の家畜から採材する ・ 鼻鏡、鼻腔の入口を消毒し、 鼻腔の奥から採材する ・ 綿棒は乾燥しないよう、生食 1ml に浸す（綿棒の頭が浸か る程度）
	血清	採血管 (プレーン)	5ml 以上	・ 抗体検査用 ① 前血清（鼻腔スワブと同時） ② 後血清（約 3 週間後）
下痢原因	直腸便	直検手袋等	一掴み 以上	・ 治療前 の家畜から採材する ・ 肛門周囲を清拭し、汚染がな いように採材する
	血清	採血管 (プレーン)	5ml 以上	・ 抗体検査用 ① 前血清（直腸便と同時） ② 後血清（約 3 週間後）
流産原因	胎子・胎盤・膣スワブ			・ 胎子は必須
	母畜の 血清	採血管	5ml 以上	・ 流産歴のある同居畜からも採 材するのが望ましい

4 健康確認検査の材料および採材方法

項目	検査法	材料	採材道具	採材量	採材、搬入時の注意点
ヨーネ病	スクリーニング検査 (牛)	血清	採血管 (プレーン)	5ml 以上	・採材時の月齢が 6 か月以上であることを確認してください
	遺伝子検査 (リアルタイム PCR 法)	糞便	直検手袋等	一掴み以上	・肛門周囲を清拭し、汚染がないように採材してください
牛伝染性リンパ腫 (BLV、旧牛白血病)	抗体検査 (ELISA 法)	血清	採血管 (プレーン)	5ml 以上	・移行抗体の影響を考慮して 6 か月齢以上であることが望ましい
	遺伝子検査 (PCR 法)	全血	採血管 (EDTA-2K)	2ml 以上	・血液が凝固しないように採血後は直ちによく混和してください
馬パラチフス	凝集反応	血清	採血管 (プレーン)	5ml 以上	

・これら以外の健康確認検査についてはお問い合わせ下さい。

★検体は採材後速やかに家保に搬入して下さい。

★送付する場合は冷蔵でお願いします。



- ・血清を冷蔵送付する場合は、血清分離してから冷蔵してください。
- ・輸送中に検体が漏れ出さないように十分注意してください。

★検査結果の通知や証明書の発行に時間がかかりますので、特に健康確認の場合、期間に余裕をもって依頼してください。